

生駒芳子先生・岡瀬由加理先生による SDGs ワークショップ

「おもいでアップサイクル — 衣料再生 SDGs —」開催のご案内

小さな子どものころに着ていた、もう小さくなって着れなくなったお気に入りの洋服などの衣料品が、タンスやクローゼットに残っていませんか？

「もう着られないけど、お気に入りだから、取っておきたい……」

そう考えているあなた、その洋服をアップサイクルしませんか？



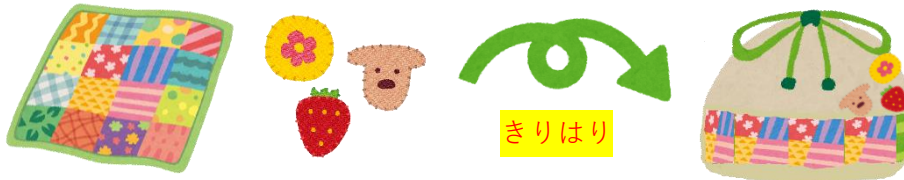
本校荒川キャンパスでは11月1日（土・高専祭開催日）の午後に、着られなくなった洋服などをアップサイクルするワークショップを開催します。参加費は無料、さらには材料費も無料ですので、ぜひ参加してください。

※ 原則、ワークショップは学校説明会に参加された方を対象に行う予定です。

○ ワークショップ当日のプログラム（13時開始 16時終了予定）：

- ① ワークショップを行う前に — 衣料再生 SDGs にまつわるお話 —
- ② ワークショップ

古着等の使わなくなった衣料品を活用して、お気に入りのお弁当袋（小物入れ）をつくろう



○ 申込方法

以下のフォーム（Microsoft Forms）よりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/GP5dpRUCu0>

○ 生駒芳子先生と岡瀬由加理先生の略歴

- ・生駒芳子先生：ファッションジャーナリスト／HIRUME プロデューサー／日本エシカル推進協議会 会長
VOGUE、ELLE の副編集長を経て 2008 年より「マリ・クレール」の編集長を務め、独立。ファッション、アート、デザインから、社会貢献、クール・ジャパンまで、カルチャーとエシカルを軸とした新世代のライフスタイルを提案。地場産業や伝統産業の開発事業に数多く取り組む。2015 年より文化庁日本遺産のプロデューサー事業を手掛ける。2018 年より、伝統工芸をベースにしたブランド「HIRUME」をスタートさせる。
- ・岡瀬由加理先生：HIRUME ディレクター
2011 年、株式会社コムデギャルソンに入社、コレクションライン「コムデギャルソン」の販売業務に携わる。2014 年より、アートギャラリーに勤務。アート作品の販売、仕入れ、イベントの企画を経験。2016 年に株式会社アートダイナミクスに入社。生駒芳子のアシスタントとして、伝統工芸商品開発事業、地域活性化事業、アートコンサルティング事業等の進行、運営を行い、現在はブランド HIRUME の企画・発信のディレクターとして活動している。